

守りたい伝統があるから、
育みたい才能があります。



日本の音楽文化の発展と将来を期待される音楽家を支援するため、新日鉄住金は1990年に独自の音楽賞を創設。2017年度受賞のハーピストなど、多くの才能がここから羽ばたいています。また、紀尾井ホールを拠点に、クラシック音楽と邦楽の活動を展開。創造性を追求する「紀尾井ホール室内管弦楽団」、新境地を開く「邦楽公演」をはじめ子どもたちが集う「和楽器体験」も実施。人材を育む試みを通じて、西洋と日本の伝統音楽を未来につなげていきます。